

報道関係者各位

令和4年5月2日

## 京都府舞鶴漕艇センター―浮き棧橋の寄贈について

京都府舞鶴漕艇センターの浮き棧橋（艇の乗り降りをする設備）につきまして、既存の浮き棧橋の老朽化を受け、このたび京都ボート協会ならびに舞鶴ボート協会から下記のとおり新たな浮き棧橋をご寄贈いただきましたのでお知らせいたします。

### 1 寄贈された浮き棧橋の概要

- 幅 4m×長さ 9.3m
  - 鉄製、亜鉛メッキコーティング
- ※別紙写真参照

### 2 【参考】京都府舞鶴漕艇センターについて

- 施設名称 京都府舞鶴漕艇センター
- 所在地 舞鶴市字浜 1235 番地
- 管理形態 京都府から舞鶴市が管理運営を受託
- 主な利用内容

- ・東舞鶴高校ボート部の練習
  - ・府内高校の合同合宿
  - ・舞鶴ボート協会による利用（新春初漕ぎなど）
  - ・小中学生ボート教室（舞鶴ボート協会主催）
  - ・ちゃったレガッタの開催（7月、ちゃった祭りのイベントとして実施）及びその練習
- ※近年はコロナ禍の影響によりイベント等を中止
- ・京都きつず事業（ボート競技）の練習

<京都きつず事業に係る当面の利用予定>

5月7日（土）10:00-12:00

5月21日（土）10:00-12:00

（※）京都きつず事業

「京のダイヤモンドプロジェクト」の通称。優れた資質のあるジュニア選手の発掘・育成を行い、将来我が国を代表するアスリートとして国際大会でのメダル獲得を目指すとともに、その経験を活かした確固たる考えと行動力を持ち、豊かで明るい社会の発展に貢献できる若人の人材育成を目指して取り組む事業。京都府競技力向上対策本部、京都府教育委員会などが主催。フェンシング、バドミントン、カヌー、ボート、スポーツクライミングが対象競技。

